

平成27年度事業報告

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

一般財団法人本山町農業公社

1. 実施事業

継1) 農用地利用推進事業(農地利用集積・農作業受委託)

農地利用集積円滑化事業は、当公社を介して安心して農地の貸借を行う制度で、本山町農業委員会や関係機関と連携して事業を実施しました。27年度末の借入面積は、2,742a(うち貸付1,862a・公社中間保有880a)となっています。事業実施にあたっては、担い手や就農希望者に利用集積を進め、担い手の育成や環境保全型農業の推進、耕作放棄地の防止に努めました。しかしながら、公社が中間保有して管理する農地は、26年から8ha以上となっており、引き続き農地を守る取り組みが求められます。



農作業受委託事業については、あぜ塗りから代掻きまでの作業が伸びました。収穫期前半、天候不順の影響でライスセンターが混雑しました。

受託農作業実績

単位：a(戸数)

	育苗	あぜ塗り	水田整地～代掻き
27年度	3,472枚(24)	837.9(8)	1,535.5(21)
26年度	3,608枚(28)	199.2(6)	1,086.3(19)
25年度	3,041枚(13)	771.3(6)	1,002.2(20)
	田植え	刈り取り	粃摺り
27年度	2,037.6(49)	3,286.1(65)	6,478袋(115)
26年度	2,208.5(61)	3,368.8(62)	6,425袋(114)
25年度	2,148.8(63)	4,088.8(75)	7,830袋(136)



26年度から実施している産業活性化未来創造構築事業で、農地管理及び農作業受託事業の「事業推進員」を配置して農地を守る取り組みを行いました。

2. その他事業

他1) 米生産事業

土佐天空の郷は、下表のとおり推移してきました。

21年産	22人	15.5ha	2,200袋/30 ^キ _ロ	約66トン
22	26人	20.1ha	2,700袋/30 ^キ _ロ	約81トン
23	36人	26.0ha	3,823袋/30 ^キ _ロ	約114トン
24	35人	28.0ha	3,655袋/30 ^キ _ロ	約109トン
25	39人	32.0ha	4,419袋/30 ^キ _ロ	約132トン
26	39人	34.0ha	3,951袋/30 ^キ _ロ	約118トン
27	40人	34.0ha	3,581袋/30 ^キ _ロ	約107トン

平成27年産は、前年と作付面積は変わらなかったものの天候不順により減収となりました。28年産米は、生産者36名、予定作付面積31haで、予定収量4,340袋(7俵/反)の確保に向けて取り組みを進めています。

土佐天空の郷の生産にあたっては、本山町特産品ブランド化推進協議会で論議しながら生産拡大に取り組むと同時に、消費者に求められる米づくりを目指しました。また、商品の販売にあたっては、大手卸業者や親交のある米販売店と連携しての販路拡大と、関東や中部地方、四国内の米専門店への販売促進に努めました。

土佐天空の郷収量等比較

	27年産				26年産			
	1等	白雲	2等	計	1等	白雲	2等	計
ヒノヒカリ	1,516	11	287	1,814	1,859	40	350	2,249
にこまる	1,059	60	648	1,767	1,104	89	509	1,702
計	2,575	71	935	3,581	2,963	129	859	3,951
作付面積	約34ha (ヒノ約17ha・にこ約17ha)				約34ha (ヒノ約19ha・にこ約15ha)			
反収	約5俵				約6俵			

8月下旬から9月にかけての雲雨天の連続で、前年比370袋の減収となりました(計画収量(4,760袋:7俵/反)にから1,179袋の大幅減収)。

米の検査にあたった当公社の農産物検査員は、「ヒノヒカリは、心白粒の発生が少なかったが、着色粒と胴割粒が多く見られた。にこまるは、着色粒と腹白未熟粒が多く見られ、一部では、奇形粒があり、整粒歩合が例年に比べて良くなかった」と分析。「全体的に、充実(張り)が不足していた」と評価しました。

本山さくら市での土佐天空の郷販売状況

	2 ^キ □	5 ^キ □	3合	5合
27年 4月	28袋	15袋	20個	9個
5月	27袋	18袋	32個	10個
6月	35袋	15袋	15個	8個
7月	33袋	18袋	28個	4個
8月	36袋	21袋	33個	5個
9月	21袋	7袋	16個	9個
10月	16袋	8袋	19個	4個
11月	53袋	33袋	24個	3個
12月	52袋	32袋	31個	1個
28年 1月	13袋	13袋	5個	0個
2月	21袋	8袋	12個	0個
3月	23袋	16袋	9個	5個
26.27年産米計	357袋 570,400円	205袋 777,400円	245個 146,800円	58個 58,000円

平成27年度合計 1,889^キ□ (30^キ□袋 63.0袋分) 1,552,600円
 平成26年度合計 2,828^キ□ (30^キ□袋 94.3袋分) 2,336,200円
 平成25年度合計 1,737^キ□ (30^キ□袋 57.9袋分) 1,375,400円
 平成24年度合計 1,822^キ□ (30^キ□袋 60.7袋分) 1,449,000円

※24年度 (H24.10.27~H25.3.31)



都市との交流イベントでは、本山町特産品ブランド化推進協議会が主催する田んぼアートや棚田コンサートの開催、販売促進活動を通じて、土佐天空の郷の定着を図りました。

本山町有機の里づくり事業と連携した契約栽培米は、3戸の農家から34袋(27年産米)を買い入れ、

ギフ錦とブレンドした「契約栽培米」として、年間契約で販売しました。

さらに平成26年6月から、全国農業会議所の「農の雇用事業」を活用して、新規就業者(新規採用職員)に対する研修(業務指導)を行いました。

他2) 種苗事業

嶺北管内や県平野部への園芸用苗の供給、産直向けの野菜苗や花苗の生産を行いながら、育苗技術の向上に努めました。しかしながら生産農家の高齢化や離農などで苗の需要は減少しており、種苗事業の売上げは平成15年度以降（育苗実績26,904,829円）、減少しています。

作付本数の推移	H24 出荷	H25 出荷	H26 出荷	H27 出荷	H28 計画
春苗	55,700 本	52,600 本	45,800 本	44,700 本	42,500 本
夏苗	34,800 本	42,480 本	36,200 本	36,000 本	40,000 本
計	90,500 本	95,080 本	82,000 本	80,700 本	82,500 本

このような状況の中、効率的な作業体制の確立や施設の有効活用で健全な経営を目指して様々な検討を続けています。県や園芸連と協議をしながら、比較的需要の高い夏のナスの増産に向けての受注調整を行いました。また、本山さくら市などへの家庭菜園向けの野菜苗や花苗の供給にも努めました。



種苗事業にも「農の雇用事業」を活用して、職員に対する研修（業務指導）を行いました。

年々増加する稲苗については、ハウス育苗の技術を確立させ、良好な苗の生産に努めました。

平成22年2月から開始した特用林産物（シキミ・サカキ）の拠点作り事業はこれまで、町内（桑ノ川・下関）の圃場と、大豊町、土佐町の圃場を借りて作業を行ってきましたが、十分な成果があげられていません。



27年度は作業員を1名にして実施しましたが、財政支援なしに継続している状況にはありません。事業内容を検討していかなければなりません。

平成27年度育苗実績

品 種	出荷先	年 度	本数 (本)	金額 (円)
ミニトマト	大豊町ほか	27 年度	4,180	676,140
トマト	嶺北		9,535	1,427,020
シシトウ	本山町・土佐町・ 大川村・本川		4,291	707,805
ピーマン 三色ピーマン パプリ娘	嶺北		15,128	2,578,664
米ナス	津野町・嶺北		14,208	3,126,403
ナス	安芸方面		40,170	6,425,801
シシトウ	津野町		150	27,000
合計		27 年度	87,662	14,968,833
		26 年度	86,181 (6 枚・3 箱)	13,492,488
		25 年度	108,994	15,354,007
		24 年度	99,011	14,547,096
		23 年度	118,542	14,966,791
		22 年度	143,901	16,211,650

他3) 特産品普及事業

平成26年から実施している産業活性化未来創造構築事業と、昨年4月から実施している本山町農村集落活性化支援事業を活用して、6次産業化に向けた取り組みを進めました。

商品開発を進めるため、事務所1階の一室を整理、専属の職員が新たな加工品の研究や開発、販売を行いました。さらにこれまで生産者組織や個人が継承してきた特産品の生産への引き継ぎや、継続していくことが困難でやむなく生産を中止した特産品の販売を実現しました。

商品の販路を確保するため、都市部で開催されるイベントや物産展に積極的に参加しました。また、イベント等のブースの一部は町内事業者の販路拡大の場として提供し、官民一体となって販売促進に努めました。

生産者との共同の取り組みとして、新米フェアや土佐天空の郷まつり、もちつきを開催、特産品や新商品などの販売も行いました。

本年3月からは、本山さくら市の「さくら茶屋」で、地元食材を使ったカレーの販売を開始、土佐天空の郷の販売促進に努めました。



他4) 委託事業

事業を実施していないので、報告することはありません。

他5) 施設管理事業

昨年7月、平成22年から27年までの指定管理期間が終了。引き続き、本山町から指定管理者の選定を受けたので、町と種苗センター並びにライスセンターの施設の管理に関する協定書を締結し、平成27年8月1日から平成32年7月31日までの5年間、施設管理しながら業務を行うことになりました。

本山さくら市については、昨年8月から生産者組合や民間企業2社、公社を含む4団体「本山さくら市活性化委員会（以下「委員会）」で管理と運営をしていました。今年3月22日に開かれた生産者組合の総会で、委員会の管理・運営ではなく、昨年8月まで生産者組合が主体となって運営していた体制に戻してもらいたいとの提案が確認されました。結果、本山さくら市に関する業務は、3月末で終了することになりました。

3. 法人管理

(1) 評議員・役員（理事・監事）

平成28年3月31日現在

評議員【任期4年】

氏名	主な職業	就任日
今西 芳彦	本山町長	平成25年4月1日
今西 源一	本山町副町長	平成25年4月1日
岩本 誠生	本山町議会議長	平成27年6月29日
山下 文一	本山町農業委員会会長	平成25年4月1日
西村 行雄	土佐れいほく農業協同組合組合長	平成25年4月1日
橋本 浩一	本山町森林組合専務理事	平成25年4月1日

役員

役職	氏名	主な職業	就任日
理事長	藤川豊文	藤川工務店代表取締役	平成27年6月29日
専務理事	田岡 学	本山町まちづくり推進課課長補佐	平成27年6月29日
理事	小笠原章仁	土佐れいほく農業協同組合常務	平成27年6月29日
理事	古田浩二	農林業	平成27年6月29日
理事	田岡 清	農業	平成27年6月29日
理事	川村勝彦	本山町まちづくり推進課長	平成27年6月29日
理事	和田耕一	本山町まちづくり推進課主監	平成27年6月29日
理事	野尻萌生	六次産業	平成27年6月29日
監事	畠山憲明	農業	平成25年4月1日
監事	眞鍋 清	公認会計士	平成25年4月1日

役員の数数は、理事3名以上8名以内。監事は2名以内である（定款第24条）。

理事の任期は2年、監事の任期は4年である（定款第28条）。

(2) 評議員会及び理事会の開催状況

年月日	会議等	議題
平成 27 年 5 月 27 日	監査	決算監査
5 月 28 日	理事会	債権の貸倒れ処理の件 H26 事業報告及び計算書類等の承認 公益目的財産額について 定時評議員会の招集の件 指定管理について
6 月 29 日	定時評議員会	H26 事業報告及び計算書類等の承認 公益目的財産額について H27 事業計画及び収支予算報告 評議員選任の件 理事の選任の件
6 月 29 日	第 2 回理事会	役員を選任の件
12 月 17 日	第 3 回理事会	職務（業務）執行状況報告 H27 年度上期事業報告について H27 年度下期事業計画の件 例規集の一部変更の件
平成 28 年 3 月 24 日	第 4 回理事会	職務（業務）執行状況報告 H28 年度事業計画及び収支予算の件 農作業受託料の決定の件 本山町農業公社内部規程等について

(3) 職員体制

平成28年3月31日現在

氏名	役職・担当業務	採用等
田岡 学	専務理事（町から派遣）	平成22年 4月1日
和田 耕一	理事（町から派遣）	平成15年 4月1日
高石 尚	事務局長	平成 6年 7月1日
眞邊 祐也	事務局次長	平成 9年 4月1日
マイケル シンプソン	特産品普及事業主任	平成 8年 4月1日
筒井 佑	総務部兼事業部生産班	平成26年 4月1日
小原 由輝	事業部種苗班	平成26年 4月1日
金子 佳子	法人会計及び運営事務	平成14年 3月1日
細川 雅也	農作業受委託及び米生産事業	平成11年12月6日
山内 学		平成23年 9月1日
笹岡 眞幸	特用林産物の拠点作り事業	平成22年 2月8日

附属明細書

事業報告の内容を補足する事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。

(資料)

業務経過報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

月 日	業 務 内 容
4月14日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会
16日	26年産土佐天空の郷4便目出荷
20日	商談(東京都)土佐天空の郷関係 農作業オペレーター会・本山町特産品ブランド化推進協議会役員会
21日	中山間複合経営拠点についての意見交換(県農林水産部副部長来庁)
25日	視察対応(Paramita)六次産業関係
27日	本山町特産品ブランド化推進協議会第63回総会
5月 1日	販売促進(山口県)旭食品関係～3日
7日	販売促進(東京都)日本で最も美しい村展～14日
8日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会
14日	販売促進(神奈川県)日本で最も美しい村展～20日
15日	中山間複合経営拠点についての打ち合わせ
20日	本山町議会産業経済土木常任委員会での事業説明
27日	決算監査
28日	理事会
29日	販売促進(東京都)山田屋本店～30日
6月 2日	吉野小学校田植え体験
4日	本山小学校田植え体験 土佐天空の芸術祭(田んぼアート)準備～6日
6日	棚田オーナー田植え体験
7日	土佐天空の芸術祭(田んぼアート)田植え 本山町特産品ブランド化推進協議会第64回総会
10日	視察対応(熊沢米店)
22日	本山町指定管理者選定委員会(本山さくら市)
24日	土佐天空の郷振興会総会
29日	定時評議員会・第2回理事会
30日	本山町特産品ブランド化推進協議会第65回総会
7月 1日	視察対応(鳥取県西部町村会)
7日	四国地域市町村農業公社研修会(岡山県)～8日
15日	視察対応(JAしまね西いわみ地区) 講演会(奈良県曽爾村)ブランド米の取り組みについて～16日
21日	水田巡回(24日・28日)

	24日	販売促進、花キラリ・PJ米取扱説明会、米屋訪問～27日
	28日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会
	29日	本山町農村集落活性化協議会「地域ビジョン策定ワークショップ」
	31日	6次産業化の推進（ローカル&デザイン高山氏来社）～8/1
8月	1日	本山さくら市活性化委員会で本山さくら市の業務を開始
	4日	土佐天空の郷取扱店訪問（徳島県・香川県）
	5日	本山町特産品ブランド化推進協議会第66回総会
	6日	本山さくら市活性化委員会第1回総会
	7日	視察（三原村）次世代型ハウス関係
	12日	本山町農村集落活性化協議会「地域ビジョン策定ワークショップ」
	17日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会
	22日	れいほく八祭
	25日	商談（室戸市）室戸海洋深層水
	26日	本山町農村集落活性化協議会「地域ビジョン策定ワークショップ」
9月	1日	ライスセンター稼働
	3日	視察（茨城県・群馬県）こんにやく・ヤーコン関係～4日
	8日	6次産業化の推進（ローカル&デザイン高山氏来社）
	15日	商談会（東京都）ぐるなび～17日 販売促進（高知市）2015フードランド
	16日	米屋訪問（中部地方）～18日
	21日	販売促進（東京都）町イチ！村イチ！2015
	24日	農研機構「栽培研修会・現地視察」～25日 本山町特産品ブランド化推進協議会第67回総会
	28日	本山さくら市活性化委員会第2回総会 地域ビジョンの報告と意見交換
10月	5日	四万十ドラマ取り組みの視察～6日
	13日	吉野小学校稲刈り 価格交渉（東京都）はくばく
	16日	視察対応（高知県自由民主党会派政務調査）
	20日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会 本山小学校稲刈り
	21日	あしもと逸品会議（東京都）～22日
	22日	本山町議会産業経済土木常任委員会での事業説明
	23日	27年産土佐天空の郷初出荷
	24日	棚田オーナー稲刈り
	25日	田んぼアート収穫祭

1	1月	3日	こくさんたくさんフェア「新米まつり」(本山さくら市)
		4日	27年産土佐天空の郷2便目出荷
		7日	ファームエイド銀座2015(東京都)～9日
		10日	視察対応(徳島県上勝町八重地集落)
		13日	物産展(東京都)関東高知県人会～14日
		16日	本山町特産品ブランド化推進協議会第68回総会
		18日	本山さくら市活性化委員会第3回総会
		20日	視察対応(三重県菰野町希望荘)
		22日	第36回本山町産業文化祭
			第17回米・食味分析鑑定コンクール(石川県小松市)～23日
		26日	第12回お米日本一コンテスト in しずおか～28日
		27日	視察対応(岡山県美咲町棚田保全地区連絡協議会)
1	2月	4日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会
		10日	視察研修(島根県)嶺振農業部会 視察対応(韓国大阪事務所長)
		11日	本山町特産品ブランド化推進協議会第69回総会
		17日	第3回理事会
		18日	販売促進(スズノブ)・米屋訪問～22日
		22日	大掃除
		27日	土佐天空の郷まつり
		28日	もちつき
1	月	4日	新年行事
		6日	取材対応(NHKおはよう四国)
		8日	本山町特産品ブランド化推進協議会第70回総会・祝賀会
		18日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会
		19日	フーデム2016(神戸市)～21日
		21日	会計検査対応(香美市)都市農村共生・対流総合対策交付金関係
		22日	お米日本一コンテスト祝賀会(四万十町)
2	月	1日	本山さくら市活性化委員会第4回総会
		8日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会・同71回総会
		9日	視察対応(住友林業)公社ハウス及び圃場
		13日	てんこす6周年テント市(高知市)～14日
		17日	農作業オペレーター会
		24日	販売促進(東京都・新宿高島屋)株式会社イリグチ
		26日	視察研修(善通寺市)ヤーコン収穫
		29日	土佐天空の郷生産者との面談～3/1

3月	1日	本山さくら市活性化委員会第5回総会
	2日	はくばく・スズノブ講演会
		本山町特産品ブランド化推進協議会第70回総会
	3日	はくばく・スズノブとの業務打ち合わせ
	6日	棚田コンサート in 吉延
	9日	販売促進（サニーマート）～16日・23日・30日
	10日	商談（千葉県・幕張メッセ）FOODEXJAPAN2016
	22日	本山さくら市活性化委員会第6回総会
		第11期本山さくら市定期総会
	24日	第4回理事会
	29日	上奈呂水道の会